

議案第 1 号

(北・東エリア) あいくるの利用料について

「北・東エリアあいくる」は、西山町、高浜地区、中通地区の一部、北条地区および中鯖石地区において、本年秋から柏崎市を実施主体として「自家用有償旅客運送」により運行を開始する予定です。本事業は、令和 6 (2024) 年度第 4 回柏崎市地域公共交通活性化協議会 (10 月 15 日開催) において、新規運行として承認をいただいております。

同協議会においては、北・東エリアの利用料金について既にご承認をいただいておりますが、協議会委員より市に対して疑義の申し出があったことから、当該バス路線の乗降調査等を実施し、これまで協議を重ねてまいりました。このたび、同委員より、協議会で承認済みの利用料金に関する意見書 (別紙 1) が提出されました。

つきましては、改めて当該利用料金について、委員各位のご承認を賜りますようお願い申し上げます。

1 (北・東エリア) あいくるの利用料 (自家用有償旅客運送：運行の対価) について

※第 4 回柏崎市地域公共交通活性化協議会 (10 月 15 日開催) 承認内容
利用料は定額制とし、1 回当たりを下表のとおりとする。

有償運送の別	区分	使用料
地区内運送	大人 (高校生以上)	200 円
	小学生・中学生	100 円
	乳幼児	無料
地区外運送	大人 (高校生以上)	600 円
	小学生・中学生	300 円
	乳幼児	無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保険福祉手帳をお持ちの方はそれぞれ半額。

2 利用料の設定根拠について

(1) 根拠：「国土交通省通知：自家用有償旅客運送者が利用者から収受する対価の取扱いについて」
及び「国土交通省：自家用有償旅客運送事務実施マニュアル」より

「4. 対価について (2) 市町村運営有償運送に係る対価の基準等について」

「市町村運営有償運送のうち専ら交通空白輸送を行うものに係る運送の対価の範囲
については、当該地域又は隣接市町村等における一般乗合旅客自動車運送事業の
運賃、当該地域における撤退前の一般乗合旅客自動車事業の運賃を目安とします」

(2) 利用料 ※北エリア (西山町地内) の路線バス運賃を目安に設定 (別紙 2)

ア 地区内運送：200 円

～路線バス：最短経路：坂田三叉路～西山農協前 200 円を目安に設定。

※現在の「にしやま号 (自家用有償旅客運送)」の利用料金は 400 円 (1 日定額制)
となっており、片道 200 円相当として現在の水準を維持する。

- イ 地区外運送：600円 北エリア（西山町地内）～柏崎総合医療センター（16.3km）
～同経路を路線バスは運行していない。
そのため、坂田三叉路～東北電力前（距離 16.7km）510円を目安に設定。

3 協議会委員からの疑義の申し出について

(1) 疑義の内容（別紙 1.意見書 6.より）

- ・ あいくる北エリア（西山町地内）～柏崎総合医療センターへは、長岡駅前線と柏崎総合医療センター線（又は市街地循環バス「ひまわり」）を柏崎駅等で乗り継ぐことにより移動可能である。
- ・ そのため、北エリアの地区外運送の料金は、乗換えることを前提に 800円（長岡駅前線（510円）＋柏崎総合医療センター線（200円）＝710円以上）とすることが妥当である。

(2) 自家用有償旅客運送者（柏崎市）として考え

「1. 自家用有償旅客運送の位置付けについて」

- ・ 市内の路線バスは、市民の生活基盤を支える重要なインフラですが、全国的な利用者減少と運転士不足は、本市においても例外ではなく、減便や廃線が続いています。この運転士不足に対応するため、これまでも一般乗合旅客自動車運送事業との協議により、下表のとおり、利用の少ないバス路線を中心に減便や廃線がなされてきました。

1 日当たりの路線バスの運行本数（平日）

	路線バス運行本数
令和 2（2020）年度	202本
令和 3（2021）年度	193本
令和 4（2022）年度	174本
令和 5（2023）年度	147本
令和 6（2024）年度	128本

その結果、当市の公共交通の利便性は著しく低下したことから、その対応策として、あいくるの新規運行や、自家用有償旅客運送の運行区域拡大を実施しているものです。

- ・ 西山町地内では、現在、自家用有償旅客運送「にしやま号」を運行しており、運行区域に高浜地区、中通地区の一部を加えて、あいくる北エリアとするものです。そのため、西山町地内においては既に地域旅客運送サービスが十分に確保されておらず、これを補完するものとして、市が自家用有償旅客運送を平成 23（2011）年から実施しております。
- ・ 北エリア（西山町内）から柏崎総合医療センターへの通院方法に関するアンケート調査の結果、路線バスの利用者は確認されませんでした。一方で、高齢者人口の増加が進行する中、北エリア（西山町地内）から柏崎総合医療センターへの移動手段を地区外運送によって確保することは、喫緊の課題と考えております。（別紙 3 のとおり）
- ・ 北エリアの運行区域については、第 4 回柏崎市地域公共交通活性化協議会（10月15日開催）において承認されたものであり、その際に当該協議会委員から疑義及び意見の提出はございません。

「2. 自家用有償旅客運送の対価の設定について」

- ・旅客から収受しようとする対価は、「国土交通省通知：自家用有償旅客運送者が利用者から収受する対価の取扱いについて」では、「交通空白地有償運送に係る対価を定める場合であって、上記イ. からハ. までの規定によりがたい場合は、当該地域又は近隣の一般乗合旅客自動車運送事業の運賃・料金を参考として対価を定めることができる」とあります。規定によりがたい場合として、「国土交通省：自家用有償旅客運送事務実施マニュアル」において、「市町村運営有償運送に係る対価の基準等について」が示されており、「2 利用料の設定根拠について」記載のとおりとなります。

「3. 既存運行系統を利用した場合の「あいくる北エリア」内の利用者の動き、運賃について」

- ・当該協議会委員から疑義の申し出があったことから、6月23日から7月23日の間、バス路線の乗降調査等「4 他の交通モードへの影響について：参照」を実施しております。その結果、西山地内からバス路線を乗り継ぎ、柏崎総合医療センターへ通院する利用者はなく、既存のバス路線への影響がないことを両者で確認済みと認識しております。
- ・運賃については、北エリア（西山町内）⇄柏崎総合医療センターに路線バスが運行していない現状を踏まえ、一般乗合旅客自動車運送事業として同等距離を運行した場合の運賃を目安として設定することが妥当と考えます。
- ・また、北エリアのその他地域においても、路線バスが運行していない現状を踏まえ、一般乗合旅客自動車運送事業として同等距離を運行した場合の運賃を目安として設定することは妥当と考えます。

例) 北エリアの他地域と既存路線バスの同等距離を運行した場合の運賃

五十土⇄柏崎総合医療センター（13.6km）：550円「柏崎駅前＝曾地＝長岡駅前線」

椎谷 ⇄柏崎総合医療センター（16.8km）：520円「柏崎駅前＝椎谷線」

- ・当該運賃以上の金額を対価に設定することは、一般乗合旅客自動車運送事業者の運行に配慮したものと考えます。
- ・あいくるの利用料金は、第4回柏崎市地域公共交通活性化協議会で承認されたとおり、利用者の平等性の観点から郊外4地区（北・東・南・西エリア）で統一すべきであり、委員からの申し出によって北エリアのみ料金を変更することは妥当ではないと考えます。

「4. あいくるの課題について」

- ・当該協議会委員が運行する定期バスの運賃改定により、あいくる中央エリアの運賃が相対的に安価となっていることは、課題であると認識しております。しかしながら、あいくるの運賃改定は、定期バスへの利用移行を促進し、市の財政負担の軽減にも資する一方で、利用者にとっては負担増となることから、市内の公共交通全体を踏まえて、総合的に判断する必要があります。したがって、今後、本協議会において議論して参ります。
- ・あいくるの運行区域拡大については、令和6（2024）年度第3回柏崎市地域公共交通活性化協議会（7月31日）において承認済みとなっております。その際に当該協議会委員から疑義及び意見の提出はございませんでした。

「5. 他市町村の事例について」

- ・他市町村の事例については承知しております。
- ・あいくる北エリアの利用料については、令和 6 (2024) 年度第 4 回柏崎市地域公共交通活性化協議会 (10月15日開催) において承認されたものであり、その後に決定した他市町村の事例を参照とすることは適当ではないと考えます。なお、利用料等の設定は、各市町村に設置された地域公共交通会議において、地域の実情に即して独自に判断されるべきものであると認識しています。

4 他の交通モードへの影響について (別紙 3)

協議会委員から「3 (1) 疑義の内容」のとおり申し出があったことから、路線バスの乗継状況及び区域外運行による影響調査を目的に、越後交通株式会社及び柏崎市で乗降調査等を実施しました。

(1) 対象路線：長岡駅前線：柏崎駅等での乗継ぎにより柏崎総合医療センターへ移動可能なため

(2) 調査期間：①乗降調査：R7.6.30～7.4 平日 5 日間

②乗継調査：R7.6.23～7.23 のうち平日 10 日間

(3) 調査方法：①乗降調査：長岡駅～柏崎駅間、越後交通株式会社社員及び柏崎市職員が添乗し、調査を実施。

②乗継調査：柏崎駅～日吉町間 (乗継可能停留所区間)、柏崎市職員が調査を実施。

(4) 調査結果・既存路線バスを乗り継いで、西山地内から柏崎総合医療センターへ移動している利用者は確認できませんでした。

- ・北エリア (西山地内) からの乗継者を確認できず、他の交通モードへの影響なしと判断しました。

（北・東エリア）あいくるの乗降ポイントにおける越後交通㈱路線バス停留所での停車に係る合意について

北・東エリアあいくるは、西山町・高浜・中通の一部・北条・中鯖石地区において本年秋からの運行を予定しており、利用者の乗降においては、越後交通㈱が管理するバス停留所を利用する予定です。

当該交通が越後交通㈱のバス停留所で停車する場合は、道路交通法第44条第2項第2号の規定に基づいて、関係者間で合意した上で公安委員会が公示する必要があるため、また、合意に当たっては、事前に本協議会での協議が必要であることから、委員の皆様からの承認を伺うものです。

記

- 1 （北・東エリア）あいくるが停車する越後交通㈱のバス停留所
別紙「北・東エリアあいくるが停車する越後交通㈱のバス停留所一覧」のとおり

- 2 合意書（案）
別紙「合意書案」のとおり

※合意書の締結に当たり、相手方である越後交通㈱代表取締役様、新潟県公安委員会委員長様及び北陸信越運輸局長様には事前説明を行っております。

- 3 その他
（北・東エリア）あいくるの新規運行については、令和6年度第4回柏崎市地域公共交通活性化協議会において、承認いただいております。